



ワイヤレス キーボード TypeMate 11

取扱説明書

この度はiClever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

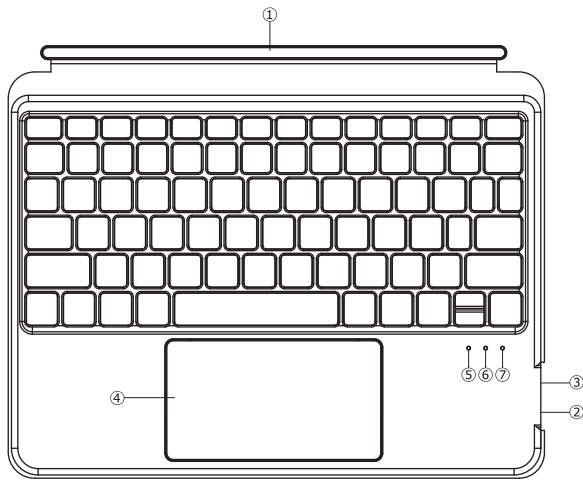
1x キーボード本体
1x 保護ケース
1x USB-C充電ケーブル
1x 取扱説明書

仕様

接続方式	Buetooth
接続可能な距離	10 m
接続可能なデバイス数	3
キーボード寸法	252.3x183.7x10.2 mm
タッチパッド寸法	101.4x56.4 mm
製品質量（ケースを含む）	625 g
リチウム電池キャパシティー	500 mAh
充電時間	約2時間
連続使用時間	最長2ヶ月使用（1日2時間使用時）
スリープモードに入る時間	30分
製品素材	ABS
配列	80キー（JIS日本語配列）
周波数帯域	2402 MHz - 2480 MHz
最大送信電力	0 dBm

-1-

製品概要



①**磁石部：**
キーボードにケースをセットするときに使用します。

②**電源スイッチ：**
スイッチを「ON」にすると電源が入ります。
スイッチを「OFF」にすると電源が切れます。

③**USB-C ポート：**
お手持ちのUSB-Cケーブルを接続して、本製品を充電します。

④**タッチパッド：**
タッチパッドは三つのモード「タッチパッド、テンキーモード、無機能モード」があり、「fn」と「Space」キーを押すことでモードを切り替えることができます。

⑤**キャプスロックインジケーター：**
caps lock機能がオンの場合、インジケーターは青に点灯します。
この時、キーは大文字を出力します。

-2-

⑥**Bluetoothインジケーター：**
--「fn」+「Q」/「W」/「E」を押すと、Bluetoothチャネル1/2/3に切り替えて、インジケーターが1回点滅します。
--5秒間押し続けると、青に点滅し続けてBluetoothペアリングモードになります。
--接続成功すると、インジケーターが消灯します。

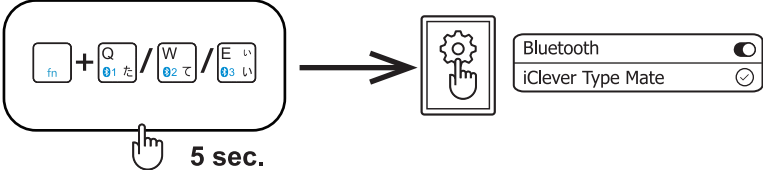
⑦**電源/充電インジケーター：**
--電源を入れると、インジケーターが3秒間赤く点灯します。
--充電中、インジケーターは赤色で点灯し、フル充電の場合は消灯します。

ペアリング手順

A. Bluetooth接続手順

1. キーボードの電源スイッチを**ON**にしてください。
2. 「fn」+「Q」/「W」/「E」を押して、**Bluetooth1/2/3**チャネルに入ってください。
（各Bluetoothチャネルは1つのデバイスのみペアリングできます。）
3. ペアリングモードに入るため、「fn」+「Q」/「W」/「E」を5秒間押し続けてください。
Bluetoothインジケーターが青に点滅し続けます。
4. デバイス上でペアリング名「**iClever Type Mate**」を見つけ、クリックしてください。
接続成功した場合、インジケーターが消灯します。

► iOS (iPhone/iPad):
設定 > Bluetooth > を選択します。その他のデバイスリストから接続したいデバイスをタップします。
► MacOS (Mac):
システム環境設定を開き、[Bluetooth]を選択 > [デバイス]リストから接続したいデバイスを選択し、[ペアリング]をクリックします。



-3-

B. 接続されている複数のデバイス間の切り替え

「fn」+「Q」/「W」/「E」で切り替えることができます。

C. Bluetoothチャネルの再設定

Bluetoothチャネル1/2/3がすでにデバイスに接続されていて、別のデバイスを接続したい場合は、「fn」+「Q」/「W」/「E」をもう一度5秒間長押しするだけで、再ペアリング可能です。

注意事項

- 本製品には最大3つのデバイスとのペアリングできます。
- 接続されたデバイスの間の切り替えるときは、「fn」+「Q」/「W」/「E」を5秒間長押ししないでください。
- 各Bluetoothチャネルは1つのデバイスのみペアリングできます。
- Bluetoothペアリング名は、キーボードアイコンとして表示される場合があります。
- キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

ケース対応デバイス

本製品のケースは現在、「11 インチ iPad Pro11（M4）」のみに対応しています。

ご注意：
本製品は、現在記載されているiPadモデルに対応しております。将来的に新しいiPadが発売され、本製品と互換性を持つ可能性がございますが、本取扱説明書では最新情報を反映できません。最新の対応機種情報につきましては、iClever公式ウェブサイトをご確認くださいませようお願い申し上げます。
ホームページ：www.iclever.co.jp

-4-

キー機能

ファンクションキー	機能
	ホーム画面になります。
	画面の表示を暗くします。
	画面の表示を明るくします。
	「検索」画面を起動します。
	音声入力やディクテーションを開始します。
	文字入力モードを切り替えます。
	音楽などを再生中、前の曲へ移動します。＊アクティブ時
	音楽などのメディアを再生/一時停止します。＊アクティブ時
	音楽などを再生中、次の曲へ移動します。＊アクティブ時
	システム全体の音声出力を止めます。
	システム全体のボリュームを下げます。
	システム全体のボリュームを上げます。

-5-

特別キー	説明
	「fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。
	「fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャネル1に入ります。 「fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。
	「fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャネル2に入ります。 「fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。
	「fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャネル3に入ります。 「fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。

充電の説明

- 付属される充電ケーブルを使って充電することをお勧めします。
（出力：DC 5V/200mA。）
- 充電中、充電インジケーターが赤く点灯します。フル充電するまでは、約3時間程かかります。
- USBチャージャーは同梱されていません。
- 充電する前に、充電電圧が5V以下であることを確認してください。電圧が高いと、キーボードがシャットダウンする可能性があります。

省エネモード

30分操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。いずれのキーを押して、再起動します。
注: 再起動に最大3秒の遅れが生じる場合があります。

製品を安全にご使用いただくために

- キーボードを損傷するような鋭利なものを近づけないでください。
- キーボードの上に重いものを置かないでください。
- キーボードの上にコーヒーやお茶などの液体を溢さないでください。

-6-

タッチパッド機能

タッチパッドは三つのモード（タッチパッドモード、無機能モード、テンキーモード）があり、 +

を同時に押すことでモードを切り替えることができます。
キーボードのタッチパッドはデフォルトで「タッチパッド」として機能します。

----1回目に「fn」キーと「space」キーを同時に押すと、「テンキーモード」に切り替わります。

----2回目に「fn」キーと「space」キーを同時に押すと、「無機能モード」に切り替わります。

----3回目に「fn」キーと「space」キーを同時に押すと、「タッチパッドモード」に戻ります。

タッチパッドジェスチャー	ジェスチャー	ファンクション
	一本指クリック	マウス左ボタン
	一本指スクロール	マウスポイント移動
	二本指クリック	マウス右ボタン
	二本指スクロール	垂直または水平に移動
	二本指つまむ	ズームイン/アウト

ご注意： 接続先デバイスがPad/iPhoneの場合、タッチパッドにアクセスするために「AssistiveTouch」をオンにする必要があります。
「設定」>「アクセシビリティ」>「タッチ」>「Assistive Touch」

-7-

FAQ

Q: Bluetooth接続が頻繁に切断される、または入力遅延が発生する。

- 以下の手順に従ってください。
1. お使いのデバイスを再起動してください。
 2. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください(30cm以内)。
 3. 金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけます。
(例) 以下のものから遠ざけるようにします：
---無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、
---ワイヤレス スピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーターコンピュータの電源
---強い WiFi 信号
---金属または壁内の金属配線
 4. キーボードを30分程度充電してください(バッテリー残量が少なくと、接続安定性と全体的な機能に悪影響が出る場合があります)。
 5. 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
 6. オペレーティングシステム(OS)が最新であることを確認してください。
 7. 同じ問題が起こるか、別のデバイスで接続と入力をお試しください。

Q: 充電がつかない、フル充電してもすぐに動かなくなる。

- 以下の手順に従ってください。
1. キーボードの電源を、一度オフにしてから、再度オンに切り替えてください。
 2. ケーブルやUSBチャージャー(5Vのもの)を替えて、再度充電をお試しください。
 3. キーボードの周囲にBluetoothやワイヤレス信号を干渉する可能性のあるデバイス(他の無線機器や金属製品など)がないか確認してください。

Q: キーが引っかかる、または自動で文字が入力される。

- 以下の手順に従ってください。
1. キーが物理的に引っかかっている、または粘着していないかを確認し、キー周りのほごりや異物を取り除いてください。
 2. キーボードの接続を切り、デバイスを再起動した後、再度接続してください。
 3. キーボードの周囲にBluetoothやワイヤレス信号を干渉する可能性のあるデバイス(他の無線機器や金属製品など)がないか確認してください。

-8-

Q: キーボードに液体をこぼしてしまった場合。

- 以下の手順に従ってください。
1. キーボードの電源をオフにしてください。
 2. キーボードを裏返しにして、中に入った液体を排出してください。
 3. 乾いた布などで表面の水滴を優しく拭き取ってください。
 4. キーボードを水平に置き、24時間以上放置して乾燥させてください。

Q: Macの場合、表示される印字と入力された内容が異なります。

- 以下の手順に従ってください。
1. 手動でキーボードの種類を選択する
--システム設定>キーボード>キーボードの種類を変更（表示されている場合）を開き、JIS（日本語）キーボードを選択してください。
 2. キーボードを削除して再設定する。
--キーボードの接続を解除します（システム設定>Bluetooth で削除する）。
--再接続後、「キーボード設定アシスタント」が表示されたら、「Z」キーと「ろ」キーを押してキーボードのレイアウトを正しく検出させます。
--それでも正しく認識されない場合は、JIS（日本語）キーボードを選択してください。

*FAQを読んでも問題が解決しない場合は、カスタマーサポート「support@iclever.co.jp」までご連絡ください。
カスタマーサポートでは、初めにFAQと同様の内容をご案内する場合があります。
予めご了承ください。

製品サポート

iCleverのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、最新トラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。
ホームページ：www.iclever.co.jp

カスタマーサービス

Eメール：support@iclever.co.jp

-9-